

平成18年1月5日
鉄道局安全対策室
18時00分現在

東日本旅客鉄道(株)羽越線における列車脱線事故について

1. 事業者名 東日本旅客鉄道株式会社
2. 事故種別 列車脱線事故
3. 発生日時 平成17年12月25日(日) 19時14分頃
4. 場 所 うえつ羽越線 さごし砂越駅～きたあまるめ北余目駅 (山形県東田川郡庄内町)
5. 列 車 秋田駅発 新潟駅行 特急第2014M列車(6両編成)(いなほ14号)
6. 死傷者数 死者5名(乗客)
重軽傷者32名(乗客30名及び運転士・車内販売員各1名)
7. 概 況 砂越駅～北余目駅間を走行中、第二最上川橋梁を通過した付近で1両目から6両目までの全てが脱線、そのうち前3両が横転した。
8. 当省の対応
 - (1)・25日 20時30分 東北運輸局事故対策本部設置(本部長 鉄道部長)。
 - ・25日 22時20分 本省事故対策本部設置(本部長 鉄道局長)。
 - ・25日 22時45分 東北運輸局事故対策本部(本部長 運輸局長に変更)。
 - ・26日 本省事故対策本部の本部長を北側大臣とした。
 - ・26日 13時00分 本省事故対策本部を開催し、風速計に関する緊急総点検の実施を決定、鉄軌道事業者に通達。
 - ・27日 19時15分 本省事故対策本部を開催。
 - ・30日 11時00分 本省事故対策本部を開催し、強風対策に関する協議会の設置を決定。
 - (2)・26日 航空・鉄道事故調査委員会より、委員1名及び事故調査官4名を派遣。
更に、委員1名及び調査官2名を派遣。
 - ・26日 国土交通省より、松村副大臣等を派遣。
 - ・26日 東北運輸局長等7名を派遣。
 - ・27日 北側大臣、梅田鉄道局長等が事故現場の現地調査。
 - ・29日 航空・鉄道事故調査委員会より、委員長及び委員2名を派遣。
 - ・31日 航空・鉄道事故調査委員会が事故現場の現地調査を終了。